

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 放課後等デイサービスこんばす | | 公表日 令和8年3月31日 | | |
|---------|--------|--|-----|---------------|--|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 6 | | グループ分けなどとして工夫し、できるだけ見合った環境、療育が提供できるよう努力しています。 | ・規定通りではありますが、適宜スペースの確保や環境設定に対する検討を行います。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 6 | | おこさまの状態に合わせて配慮しています。 | ・職員配置の基準を満たしていますが、送迎時などのスタッフが確保できるように検討していきます。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 6 | | 必要に応じて手摺などをつけ転落防止などの配慮を行うなど、適宜対応を行っています。 | ・構造上完全なバリアフリーは難しいですが、安心安全にご利用いただけるよう危険箇所など職員間で周知し事故等内容に留意していきます。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 6 | | 毎日利用開始前に換気・清掃・消毒を行っています。 | ・換気、清掃、消毒を継続して行います。 |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 6 | | おこさまの気持ちが落ち着かない場合や、静かに過ごしたい場合など、別室に誘導するなど、できるだけ対応できるよう配慮しています。 | ・今後も状況に応じて柔軟に対応できる環境作りを行います。 |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 6 | | 毎日の打ち合わせや職員会議で業務改善等支援についても振り返り、検討を行っています。 | ・打合せや職員会議にて具体的な支援方法の検討、改善等について話し合いを行っています。状況に合わせた会議も行っていきます。 |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | | 毎年アンケート調査を行い保護者様の意向などを把握し業務改善に努めています。 | ・職員へアンケート結果の周知やご意見を共有し、より良い支援に繋げられるよう話し合いの場を設けています。 |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | | 支援している中で気付いたことなど打ち合わせの時に検討しています。 | ・職員面談や会議にて業務改善を含めた話し合いを行います。 |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | 4 | 現在は行っていませんが、検討していきます。 | ・外部の評価を行うことはありませんが、必要に応じて外部評価の検討を行います。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 6 | | 年間研修計画に基づき、事業所内で毎月研修を行っています。外部研修にも積極的に参加し、伝達研修も行っています。 | ・来年度より定期的な外部研修の機会を設けます。 |
| 適切 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 6 | | 職員間で相談しながらプログラムを作成、ホームページやお便りなどで保護者様にお知らせしています。 | ・ホームページに記載しています。 (http://compasses.work) また、お便りでお伝えいたします。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 6 | | 普段の生活の様子にてアセスメントを行い保護者様との面談にてニーズを把握させていただいています。職員で会議を行い計画書の作成を行っています。 | アセスメントを行い保護者面談にてニーズを把握し、会議にて計画書の作成を行っています。 |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | | 毎月モニタリング、ケース会議を行い、職員全体で検討して計画を作成しています。 | ・全職員が参加のケース会議を行い計画の作成を行っています。 |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | | 職員全体でケース会議を行って検討し、支援に対する方針を共有し支援にあたっています。 | ・上記同様に全職員にてケース会議を行い、計画を共有し支援を行っています。 |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 6 | | 現在は日々の詳細な行動観察や保護者様との聞き取りを軸に、お子様の変化を捉えたアセスメントを行っています。 | ・Vinelandを使用したアセスメントを行っています。 |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6 | | ガイドラインに従いすべての項目について基準を満たした上で、おこさまのご希望や、発達段階に応じた課題等を、ご家族のご希望などを反映しながら設定しています。 | ・ガイドラインを周知し、支援に必要な項目が適切に設定できるように研修機会を設け理解を深め具体的な支援の提供が行われるよう留意します。 |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 6 | | 担当者を中心に意見を出し合い計画を立案しています。当日のおこさまの様子を踏まえ調整を行い決定しています。 | ・日々の活動は担当者を立て計画を作成しています。又、打合せ等でより良い活動の提供が行えるような話し合いを行っています。 |

| | | | | | |
|--|--------------------------------------|--|-----------------------|---|--|
| な 支 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 6 | ご要望の多い活動については頻度が多くなることはありますが、子どもたちが自分達で企画・運営を行う児童会議や児童企画、季節やおこさまのご様子発達段階にあったプログラム作りを意識して活動の計画を行っています。 | ・同一の活動内容でも評価項目を設定すると共に発達段階に合わせた活動プログラムを検討します。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 6 | おこさまのご様子やご希望を伺いながら、個別活動や集団活動の計画を立て支援を行っています。 | ・個別、集団活動での支援を踏まえた計画書の作成を行っています。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6 | 支援開始前にその日の担当者を中心に活動内容や留意点や役割分担などを話し合っています。急な予定の変更時はLINEを使用するなどして職員全体が共通認識をもって支援できるように配慮しています。 | ・職員間で支援方法の共有を行い連携のとれた支援について打合せを行っています。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 6 | LINEなどを用いてのミーティング、朝の打合せ、日報、支援記録などで活動や支援について振り返り情報共有を図っています。 | ・日報や支援記録、翌日の打合せで支援についての振り返りを行っています。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 6 | 誰が見てもわかりやすく正確に記録することを心掛けています。定期的にケース会議を行い、記録の面からもお子様の変化、成長を読み取り変化を見逃さないよう検証しています。 | ・日々の支援内容や様子についての支援記録、活動記録を行っています。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6 | 職員全員参加で、定期的にモニタリングを行い、必要に応じてそれ以外の時期でも見直しを行っています。 | ・全職員参加のケース会議を行い、計画の見直しについて話し合いの場を設けています。 |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 6 | 活動計画に基本活動を明示し、職員が目的を意識しながら支援にあたれるよう配慮しています。 | ・発達段階等を踏まえた基本活動を組み合わせる日々の活動計画を作成し支援を行っています。 |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 6 | 児童会議や児童企画など、子ども達が自分たちで考え企画する力をつけるためのサポートを行っています。 | ・最善の利益を考慮した対応を行っています。今後も意思決定支援、自己選択、決定に関する研修を行い、支援の質を向上できるように取り組みを行っていきます。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 6 | 管理者や児童発達支援管理責任者以外も、関係の深い職員が参加しています。 | ・左記同様、ふさわしいと思われる職員が会議などに参加しています。 |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 6 | 必要に応じて情報共有を行っています。その他、参観日や運動会等の見学を行い情報を得ています。 | ・必要に際して情報を共有し支援体制を整えています。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 6 | 必要に応じて学校と連絡をとりあい調整を行っています。 | ・適宜、学校と連絡をとり調整を行っています。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 6 | 相談支援事業所担当相談員と連携し、必要な情報共有を行っています。 | ・相談支援事業所担当相談員より必要な情報共有を行っています。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 6 | 必要に応じて情報の共有を行っています。 | ・必要に応じて情報の共有を行ってまいります。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 6 | 今年度はスーパービジョン研修に2名参加しています。継続して研修などに参加し発達支援センターとの連携を深めたいと考えています。 | ・今後は必要に応じて研修の参加を行います。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 6 | 他の事業所の方々と連携し、ハロウィンパーティーを行ったり、こんばす祭りや食堂などを開催し地域の方々と交流する機会を設けています。今後もこうしたイベントの企画を行います。 | ・事業所を通じたイベントを開催し、地域との交流を深められるよう行事の企画をしています。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 6 | 協議会の開催がある際は参加させていただいています。 | ・協議会の開催がある際は参加させていただいています。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 6 | 日々の送迎時など日常的に保護者様と情報交換やご要望などを伺っています。病院などの受診結果等の情報提供をいただき共通理解に努めています。 | ・必要に応じて情報を共有させていただいています。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 研修会などは行っていませんが、お便りなどで情報提供を行っています。 | ・構造化されたペアレントトレーニングの実施は行なえていません。今後、お便りやSNS等を通して発信していきます。 |
| 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 6 | ご契約時にご説明させていただいております。 | ・ご契約時にご説明させていただいております。ご不明な点があればいつでもご説明いたします。 | |

| | | | | | | |
|----------|----|--|---|--|---|--|
| 保護者への説明等 | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 6 | | ご本人様、保護者様のご意向を確認するためそれぞれ個別に面談を行いご意見ご要望を伺っています。 | ・ご本人やご家族との面談機会を設け、ご意向を確認する場を設けています。 |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 6 | | 計画説明時にお伝えし同意をいただいています。 | ・計画更新時にご説明し同意をいただいています。 |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 6 | | 保護者様からご相談をいただいた際には、面談の場を設けるなど迅速に対応させていただきます。 | ・ご相談をいただいた際は面談の場を設けるなどの対応をさせていただきます。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 6 | | 「こんばす祭り」や「こんばす食堂」などの活動を通して保護者の方々が交流することが出来る場を提供しています。又、ご家族様、兄弟姉妹様にもご参加をいただいております。 | ・事業所イベント時にご家族をご招待し事業所での様子や保護者同士の交流の場を設けていますが、積極的な保護者会の開催は行なえていません。 |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 6 | | 苦情対応マニュアルに準じて対応させていただきます。 | ・苦情対応マニュアルの策定をしています。又、研修にて見直しや周知を行っています。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 6 | | 月1回程度、事業所のお便りを発行しています。又、HPも公開しております。 | ・月1回、事業所のお便りを発行しています。又、HPにて必要な情報を掲載しています。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 6 | | 定期的に研修を行うなど職員教育を行い、個人情報保護法に沿って適切な情報管理ができるよう配慮しています。 | ・個人情報保護法に沿った対応を行っています。又、研修にて職員への周知を行っています。 |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 6 | | ご家庭での様子やご利用時などの様子について、送迎時やLINEにて情報共有を図っています。 | ・ご家庭やご利用時などの様子、状況について情報共有を図っています。今後も情報伝達等について配慮していきます。 |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 6 | | 地域の方も参加いただけるイベントを企画しお声がけを行っています。 | ・地域の方もご参加いただけるイベントを開催しています。又、町内会に所属し事業所の運営についてお伝えしています。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 6 | | 避難訓練については年に2回の行っています。実際に避難する練習の他、お子様自身が避難経路を検討する図上訓練や通報のロールプレイ、火災用備品の確認を行っています。 | ・各種マニュアルの策定を行っています。又、年間研修計画にてマニュアルの見直しや周知、訓練を行っています。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 6 | | 計画は策定しており年間計画に沿った訓練を行い、マニュアルの見直しもしています。 | ・BCPの策定をしています。又、年2回見直しを行っています。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 6 | | ご利用開始時にご家族より情報をいただきご利用児童の状況を確認させていただき適切な支援ができるよう配慮しています。 | ・事前にご家族より情報をいただきご利用児童の状況を確認し支援しています。 |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 6 | | ご契約時などに確認させていただき対応させていただきます。重篤となる可能性のある場合については医師の指示書をご提示いただき、指示書に基づく対応を行います。 | ・アレルギーへの対応として、ご家族より情報を得ています。又、重篤となる可能性のある場合については医師の指示書をご提示いただき、指示書に基づく対応を行います。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 6 | | 打合せにて危険箇所や注意点等について話し合いを行い、研修計画に基づいて必要な研修や訓練を行っています。 | ・打合せにて危険箇所や注意点等について話し合いを行っています。 |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 6 | | 災害時対策計画や防犯対策マニュアルを策定しています。今後ご家族との連携を深める為に、周知ができるよう対応していきます。 | ・災害時対策計画や防犯対策マニュアルを策定しています。ご家族との連携については今後も深める必要があるため、積極的に周知ができるよう対応します。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 6 | | 日々の打ち合わせや職員会議で共有し、検討を行っています。 | ・事故発生防止のための指針を策定し、研修にて職員への周知を行い、事故まで至らない事柄についてはヒヤリハット報告書を作成し職員の共有と検討を行っています。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 6 | | 虐待防止対応委員会の設置、虐待防止対応マニュアルの策定を行っています。虐待防止に対する研修に参加し意識を高めるよう努力しています。 | ・定期的な研修にて、虐待防止対応マニュアルを確認すると共に外部研修等の参加機会を設けています。 |
| | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 6 | | 定期的に身体拘束等の適正化のための指針（マニュアル）を確認し、必要があれば個別支援計画にて身体抑制の説明を行い同意を得た上で支援の提供をしています。 | ・定期的に研修にて、身体拘束等の適正化のための指針を確認すると共に、個別支援計画にて身体抑制の説明を行い同意を得た上で支援の提供をしています。 |